

平成27年度領域シンポジウム

コミュニティで創る

新しい高齢社会のデザイン

6年間に及ぶ研究開発の成果と今後の展望

平成28年3月4日(金) 10:00-17:30 (開場 9:30)

定員1000名 事前登録制

参加費
無料

会場 東京大学 安田講堂

プログラム (予定・敬称略)

10:00 開会挨拶

10:05 領域活動を振り返って

10:20 平成24年度採択プロジェクト 成果報告

「健康長寿のまちづくり」

健康長寿を実現する住まいとコミュニティの創造

伊香賀 俊治 (慶應義塾大学)

認知症予防のためのコミュニティの創出と効果検証

島田 裕之 (国立長寿医療研究センター)

11:35 ポスターセッション

12:10 昼食休憩

13:00 平成24年度採択プロジェクト 成果報告

「最期まで自分らしくいられる社会」

高齢者ケアにおける意思決定を支える文化の創成

清水 哲郎 (東京大学)

認知症高齢者の医療選択をサポートするシステムの開発

成本 迅 (京都市立医科大学)

14:05 平成24年度採択プロジェクト 成果報告

「産学官民協働によるまちづくり」

広域避難者による多居住・分散型ネットワーク・コミュニティの形成

佐藤 滋 (早稲田大学)

2030年代をみすえた機能統合型コミュニティ形成技術

小川 全夫 (アジアン・エイジング・ビジネスセンター)

15:20 休憩・ポスターセッション

15:40 文部科学省来賓挨拶

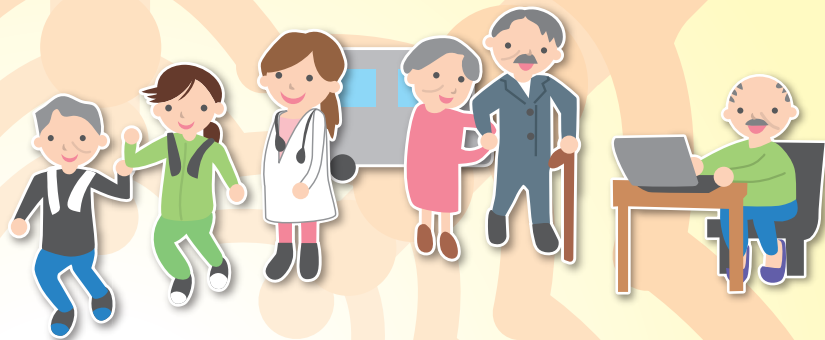
15:50 パネルディスカッション

「活気ある高齢社会が目指す将来像」

17:25 閉会挨拶

17:30 ポスターセッション

* 閉会挨拶終了後も、ポスターセッションを実施いたします。ぜひお立ち寄りください。



いくつになっても活躍できる場があり、
いつまでも安心して暮らせる。
そんなまちづくりのヒントがあります。



パネルディスカッション

「活気ある高齢社会が目指す将来像」

モデレーター 秋山 弘子

(領域総括/東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授)

パネリスト 小宮山 宏 (三菱総合研究所 理事長)

増田 寛也 (日本創成会議 座長)

森 雅志 (富山市長)

主催

国立研究開発法人 科学技術振興機構

RISTEX 社会技術研究開発センター
Research Institute of Science and Technology for Society

20th
JST 2016

開催にあたって

領域総括 **秋山 弘子** (東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授)

平成22年度より活動を開始した「コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン」研究開発領域は、6年間の活動を締めくくり、次の段階へ進む新たなチャレンジへの入口に立っております。

その6年間に及ぶ研究開発の集大成となる領域シンポジウム「コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン」を開催いたします。本年度終了した平成24年度採択の6プロジェクトは3年間の活動の成果を「産学官民協働によるまちづくり」、「健康長寿のまちづくり」、「最期まで自分らしくいられる社会」の3つの観点からご報告いたします。同時に、平成22、23年度採択の9プロジェクトの終了後の展開と領域活動全体のご報告を合わせた16件のポスターセッションを行い、みなさまと広く意見交換できる場を設ける予定となっております。

さらに、パネルディスカッションでは、プラチナ構想ネットワーク会長の小宮山宏氏、日本創成会議座長の増田寛也氏、富山市長の森雅志氏をお招きして、「地方創生」「一億総活躍社会」「地域包括ケア」等をキーワードに、活気ある高齢社会が目指す将来像についてご意見をお伺いしたいと思っております。

コミュニティをベースとした新しい高齢社会のデザインについてどのように取り組み、これからどう取り組んでいくのか。伝統と風格をそのままに残しながら新しく生まれ変わった知の拠点、東京大学安田講堂からみなさまと一緒に次への第一歩を踏み出したいと思っております。

多くのみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

ポスターセッション参加プロジェクト

プロジェクト名/研究代表者(敬称略)

- ① 在宅医療を推進する地域診断標準ツールの開発/太田 秀樹
- ② 新たな高齢者の健康特性に配慮した生活指標の開発/鈴木 隆雄
- ③ ICTを活用した生活支援型コミュニティづくり/小川 晃子
- ④ セカンドライフの就労モデル開発研究/辻 哲夫
- ⑤ 社会資本の活性化を先導する歩行圏コミュニティづくり/中林 美奈子
- ⑥ 「仮設コミュニティ」で創る新しい高齢社会のデザイン/大方 潤一郎
- ⑦ 高齢者の虚弱化を予防し健康余命を延伸する社会システムの開発/新開 省二
- ⑧ 高齢者の営農を支える「らくらく農法」の開発/寺岡 伸悟
- ⑨ 高齢者による使いやすさ検証実践センターの開発/原田 悦子

上記9プロジェクトに成果報告の6プロジェクトと領域活動全体を加えた16件の参加を予定しております。

お申込み方法 ※定員になり次第、締め切りとさせていただきますのでご了承ください。

必要事項をご記入の上、参加申込ページまたはFAXにて、お申込み下さい。

申込ページ <http://www.ristex.jp/korei/03event/sympoH27/receipt.html>

お問い合わせ ※TELにての受付時間は10:00~17:00(土日祝日をのぞく)

「コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン」事務局

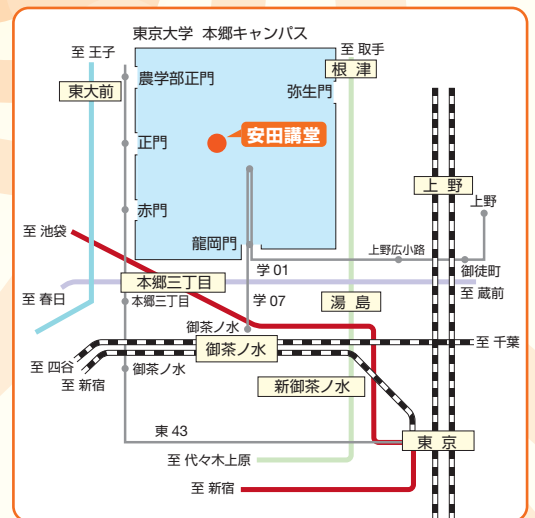
TEL 03-5214-0132 FAX 03-5214-0140

e-mail: otoiawase-korei@ristex.jst.go.jp <http://www.ristex.jp/korei/>

会場 東京大学 安田講堂 〒113-8654 文京区本郷7-3-1

東京メトロ・都営地下鉄「本郷三丁目」駅下車 徒歩10分

東京メトロ「東大前」駅下車 徒歩8分、「根津」駅下車(弥生門より) 徒歩10分



詳しくはウェブをご覧ください。 <http://www.ristex.jp/korei/03event/sympoH27/program.html>

FAX用申込書

平成27年度領域シンポジウム コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン

必要事項をご記入のうえ、右記FAX番号にお送りください。

FAX. 03-5214-0140

フリガナ お名前 必須		ご所属 (勤務先)	
部署名		TEL番号	
E-mail 必須	E-mailまたはFAX番号のどちらかに必ずご記入ください	FAX番号 必須	E-mailまたはFAX番号のどちらかに必ずご記入ください
ご住所 (連絡先)	〒	今後、ご登録いただいたメールアドレスやご住所に、本領域やRISTEXのシンポジウム等のお知らせを <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない 必須 ※未回答の場合は、希望しないとさせていただきます。	
質問 特記事項			